

- ・ 県民会議結成 50 周年記念式典
- ・ 平成 28 年度事業カレンダー
- ・ 社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー／第 2 回青少年育成セミナー
- ・ いわて親子フォーラム
- ・ 情報メディア対応サポーター育成セミナー
- ・ 国際交流シンポジウム



青少年 いわて

青少年とともに夢んで
50th
これまでこれからも
**2017
03**



青少年活動発表



特別表彰・功労者感謝状



記念講演

岩手県青少年育成県民会議結成 50 周年記念式典

岩手県青少年育成県民会議は、昭和 41 年 12 月に青少年の健全育成を目指す県民運動の推進母体として発足し、今日までの間、次代を担う青少年の健やかな成長と社会的自立の達成を図るため、幅広く県民運動を展開してきたところですが、今年度で結成 50 周年を迎えたところです。

この結成 50 周年を契機として、青少年の健全育成活動の重要性に対する認識を更に深めるとともに、次の半世紀に向けて、県民会議の活動の更なる充実強化を図る機会として、県民会議結成 50 周年記念式典を開催しました。



主催者挨拶をする澤野会長

日 時:平成29年1月18日(水)
会 場:アイーナ7階小田島組☆ほ～る
ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング
参加者:県民会議会員、青少年育成支援関係者等
式典246名、記念レセプション74名
内 容:
ア 50周年特別表彰・功労者特別感謝状
イ 記念講演 「認めて信じて背中を押して
～家庭・学校・地域の在り方～」
講 師 岩手県教育委員会教育委員
八重樫 勝 氏
ウ 青少年活動発表
盛岡市立黒石野中学校特設合唱部
エ 運動経過報告
発表者 県民会議 市川 浜 副会長
オ 決意表明
表明者 県民会議 根子 忠美 理事
カ 記念レセプション

岩手県青少年育成県民会議結成50周年決意表明

若い力は、すべての人々にとって希望であり未来であります。

青少年が心身ともに強くたくましく成長することは、青少年自ら目指すべき課題であるとともに、県民すべての願いであり、また共に担うべき責務でもあります。

私たちは、新たな半世紀に向け、このことを改めて確認し、

すべての青少年が、次代を担うものとして、未来に対する夢やビジョンを描く豊かな心と、自らの責任で自らの将来を切り開く強い心を持ち、敬愛と絆で結ばれた家庭と、良き自然に恵まれ多くの仲間がいる地域のもとで、社会に自立し社会を支えることを、私たちは強く望みます。

このため、多くの関係団体との連携の下に、県民の総意を結集し、青少年健全育成県民運動の更なる推進を図ることを、私たちはここに決意します。

平成29年1月18日

公益社団法人岩手県青少年育成県民会議



運動経過報告をする市川副会長



決意表明をする根子理事

50周年特別表彰 4団体・個人3名

| 区分 | 受賞者・団体 |
|-----------|--|
| 青少年育成活動団体 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの未来を育てる「群」の会 ○ 盛岡世代にかける橋 ○ 葛巻町青少年育成ネットワーク ○ 矢巾町青少年健全育成町民会議 |
| 個人 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 奥田 耕一 (日本ボーイスカウト岩手連盟) ○ 中村 涼子 (ガールスカウト岩手連盟) ○ 石川 勝 (西和賀町) |

50周年特別表彰 4団体・個人3名

| 区分 | 受賞者・団体 |
|---------------------|--|
| 県民会議役員 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 橋田 純一 (公益社団法人初代会長) ○ 市川 浜 (H15～現在 副会長) ○ 亀岡 尚子 (H18～H28 相談員) |
| 青少年活動交流センター登録ボランティア | <ul style="list-style-type: none"> ○ 城内 大作 ○ 根守 久美子 |

毎月第3日曜日は いわて家庭の日

岩手県青少年育成県民会議では、青少年を守り育てる運動として「いわて家庭の日」を主催しています。

推進協力: 岩手県・岩手県教育委員会・岩手県警察本部

3月 3日 いわて家庭の日

平成28年度事業カレンダー

アイーナ10周年記念



5/8 (アイーナ)
アイーナオープン 10 周年記念事業の一環としてコマ回しの体験や段ボール迷路を開催しました。

通常総会・表彰



6/15 (アイーナ)
優れた活動を行っている青少年育成指導者等について、通常総会の席上で表彰しました。

復興バザー



6/18 (アイーナ)
震災復興や被災者支援を目的としたバザーにボランティアと一緒に参加しました。

青少年育成セミナー



7/8・2/21 (アイーナ)
意見や情報交換を行い、各機関との連携強化と青少年活動の活性化を図りました。

青少年を非行・被害から守る県民大会



7/21 (アイーナ)
非行防止運動の推進を目的に、県警音楽隊演奏や意見・作文発表、講演等を実施しました。

いわて希望塾



7/30-8/1 (陸中海岸青少年の家)
中学生 119 人が震災学習や知事との対話を行う宿泊研修を開催しました。

情報メディア対応機関連絡会議



8/9 (盛岡地区合同庁舎)
県内の団体や機関が意見・情報交換を行い、相互の連携強化を図りました。

青少年相談事例検討会



8/26・12/22 (アイーナ)
相談関係者の課題解決能力の向上及び関係機関の連携を図るための事例検討会を開催しました。

みたけがはらまつり



9/3 (青少年会館隣接地)
まつりの補助やブースでの物品販売等を行いました。

わたしの主張岩手県大会



9/15 (アイーナ)
中学生が、未来に向けての夢や日常生活で感じたことなどを発表する県大会を開催しました。

「いわて家庭の日」



選考委員会: 9/20 (アイーナ)
表彰式: 11/20 (北上市民交流プラザ)
盛岡展: 10/1-16 (アイーナ)
北上展: 11/13-20 (さくら野百貨店)

いわて親子フェスティバル



10/2 (アイーナ)
親子や家族で楽しみ、ふれあうことができるイベントをボランティアと共に企画・運営しました。

情報メディア対応能力養成講座



11/7・9・21・28 (矢中・二戸・宮古・奥州)
県内 4カ所を会場に青少年健全育成関係者等を対象に講座を開催しました。

社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー



11/25・12/15・1/26・2/21 (アイーナ)
社会生活に困難を有する青少年への支援等について 4 回の連続講座を開催しました。

岩手県青少年育成県民会議 結成 50 周年記念式典



1/18 (アイーナ)
講演や表彰、活動発表等を開催し、今後の県民会議活動の充実強化を図る機会としました。

いわて親子・家庭フォーラム



2/11 (紫波町情報交流館)
地域全体で子育てを行う機運を醸成することを目的に分科会形式のセミナーを開催しました。

情報メディア対応サポーター育成セミナー



3/4・11 (アイーナ)
情報メディアに対する必要な情報提供やアドバイスができるようなサポーターを育成しました。

国際交流シンポジウム

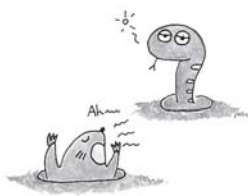


3/5 (アイーナ)
県内在住のネパール人学生を招いて、ネパールの紹介や異文化交流会等を行いました。



通年事業

ボランティア活動の促進
青少年育成地域活動支援事業
青少年育成講師派遣事業
情報メディア「出前」講座
情報発信 (HP / SNS / 広報紙)
青少年なやみ相談室
「いわて家庭の日」普及・啓発活動



広報紙

青少年いわて: 4 回 (8 月・9 月・12 月・3 月)
「いわて家庭の日」カレンダー: 12 回 (毎月 1 日)
アイーナインフォメーション: 12 回 (毎月 20 日)

情報メディア「出前」講座

県内 23 箇所 (学校行事、各種会議等) で実施

社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー

不登校、ひきこもり、ニート等、困難を有する子ども・若者への支援について、現状と問題点、さらには今後の取り組み等について、理解と施策の充実を図ることを目的に全4回の公開セミナーを開催しました。

各回、講演のあとに、参加者の普段の取り組みや、講演の感想等を話すグループワークの時間を設け、そこで出た質問を講師に答えてもらう形式で行いました。参加者からは、継続的な支援の重要性が理解できた、様々な立場の方と話ができて勉強になった等好評を得ました。

| | |
|---|---|
| <p>第1回 平成28年11月25日(金) 「子ども・若者がかかえる困難と社会的状況 ～子どもたちのSOSを私たちはどう受け止めるか～」 講師：岩手県立大学社会福祉学部教授 田中 尚 氏 内容：いじめ、不登校、児童虐待、子どもの貧困等の現状について 具体的データをもとに紹介し、社会全体での養育の必要性 を提言 参加者：24名</p> | <p>第2回 平成28年12月15日(木) 「回復までのストーリー～想像力を働かせながら考えることの必要性～」 講師：(社福)わたげ福祉会(仙台市)理事長 秋田 敦子 氏 内容：これまでの実践をもとに、家族支援を中心とした長い関わりと諦 めない支援の場が確保され続けることの必要性を提言 参加者：26名</p> |
| <p>第3回 平成29年1月26日(木) 「本人・家族それぞれの回復のストーリー～A君の場合～」 講師：(社福)わたげ福祉会(仙台市)理事長 秋田 敦子 氏 内容：自らがひきこもりで「わたげ」での様々な体験・経験を経 て「わたげ」に就労したA君のケースについて、家族と共に 支えた具体的な実践事例として紹介 参加者：33名</p> | <p>第4回 平成29年2月21日(火) ※第2回青少年育成セミナーと併催 「切れない漏らさない支援でエンパワメントを図る ～すべての子どもと若者が支えられながら自ら歩めるために～」 講師：静岡大学人文社会科学部教授 荻野 達史 氏 内容：社会的排除・包摂の考え方に触れながら、地域で「見失わない」 支援体制の構築と包括的な支援の重要性を提言 参加者：35名</p> |



第1回目のセミナーの田中先生



第2・3回目のセミナーの秋田先生



第4回目のセミナーの荻野先生



《第2回青少年育成セミナー》

平成28年度第2回青少年育成セミナー (研修会及び意見・情報交換会)

日時 平成29年2月21日(火) 10:00～16:00
会場 アイーナ5階501会議室
参加者 39人

青少年育成関係者等が集まり、今年度の活動の様子を報告したあと、今後の活動に向けての問題提起をしてもらいました。若い指導者の確保や活動の理解のための方策について地域との連携が重要等の助言があり、活発な意見交換が行われました。(研修会は上記の「第4回社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー」として行われました。)

いわて親子・家庭フォーラム～家庭・地域で考える子育て～

日時 平成29年2月11日(土・祝) 13:30～16:15
会場 紫波町情報交流館
主催 岩手県、紫波町教育委員会、
(公社)岩手県青少年育成県民会議、
いわてこどもの心研究懇話会(K-kon)
参加者 50人

紫波町において、地域における子育ての課題について、保護者や教育関係者等が共に考えることを目的にフォーラムを開催しました。参加者は3つの分科会に分かれ、それぞれの講師より専門的な話を聞き、子育てについて改めて考える機会を得ました。全体会では、声楽家工藤和子さんの素晴らしい歌唱と、童謡の歌詞にこめられた意味を聞くことができ好評でした。また、各分科会の内容を発表して、情報の共有が出来ました。

- 第1分科会 テーマ「いじめ問題について」
講師：細江 達郎 氏
岩手大学・岩手県立大学名誉教授、(公社)いわて被害者支援センター理事長
- 第2分科会 テーマ「ネット・スマホ問題について」
講師：能登谷 拓 氏
(公社)岩手県青少年育成県民会議専門職員
- 第3分科会 テーマ「就学前問題について(小1プロブレムを中心に)」
講師：坂本 洋 氏
(学)内丸学園理事長



第3分科会の様子



見事な歌唱を披露する工藤さん

情報メディア対応サポーター育成セミナー

子どもたちのインターネット利用の現状や課題、対応策について知識を身につけ、地域において情報提供や適性なアドバイスが行うことができるような人材の育成を目的に「入門編」と「中級編」の2日間の構成でセミナーを開催しました。

「入門編」は3月4日(土)に岩手県立生涯学習推進センターの三橋俊文先生から「情報との上手な付き合い方～我々大人がしなければいけないこと～」と題して、情報メディアに対する子どもの現状や対応策、岩手県の状況についてデータを使用しながら説明してくださいました。また、実際に機器を使用してSNSの利用に伴う危険を体験することができました。

グループワークでは、参加者同士で講演を基にした意見やこれまでに体験したトラブルの話などの情報交換を行いました。

「中級編」は3月11日(土)にNPO法人企業教育研究会の竹内正樹先生から「みんなで考えよう、ケータイ・スマートフォン」と題して、映像資料やタブレット端末などを使用しながら子どもへインターネットの利用に対して指導する際、子どもに危険な事例等を教え込むよりも、その時に自分の知識を引き出す、「危機管理能力」を身につけさせる指導をすべき等のポイントを説明していただきました。講演の途中で映像ドラマが流され、ドラマで起こったことに対してグループでアドバイスを出し合う等、参加者同士で意見を交換しあうグループワークも実施しました。

参加者からは、「いろいろな立場に立った目線での講義をしていただいたことがよかった」や「理解しやすい内容でよかった」等の評価を得ました。

入門編

日時 平成29年3月4日(土) 13:30～16:30
会場 アイーナ6階団体活動室3
参加者 8人

中級編

日時 平成29年3月11日(土) 13:30～17:00
会場 アイーナ6階団体活動室3
参加者 8人



入門編の様子



中級編の様子

国際交流シンポジウム 国際交流ボイスフォーラム2017

ネパールってどんな国? ～盛岡在住のネパール人学生が語るリアルを紹介～

日時 平成29年3月5日(日) 14:00～16:00
会場 アイーナ4階アイーナスタジオ
共催 岩手県青少年国際交流機構
参加者 28名

盛岡市内の専門学校に通うホムさんに、ネパールを紹介してもらいながら、異文化理解を深めました。トークセッションでは、「日本とネパールの生活での違いや困ったことは?」など…素朴な疑問を投げかけられたほか、ホムさんは「岩手の人はとても温かく、景色もネパールと似ているところがあり、古里のように感じる」と答えていました。

また、ホムさんと同じ専門学校へ通うディペッシュさんからネパールのデザート「キール(乳粥)」を紹介し、参加者の方々へ振る舞いました。

*キール=インディカ米をレーズン、ココナッツ、デーツ、カシューナッツ、アーモンドなどと一緒にミルクで炊いたもの



ホムさんとのトークセッション



国際交流機構のみなさんと

青少年育成地域活動支援事業助成

対象団体: 青少年育成市町村民会議、青少年団体・グループ、青少年育成団体、PTAその他の団体

対象事業: 青少年の健全育成を目的とする体験・交流・実践活動や、家庭や地域における青少年の育成をテーマとする研修会・講演会等の活動で、10人以上の参加者により開催されるもの。

募集期間: 平成29年4月1日(土)～5月31日(水)

助成金額: 1件あたり5万円を上限とし、予算の範囲内で交付します。

◇申請の方法等、詳細についてはホームページで随時お知らせします◇



会員・協賛企業募集

県民会議では新規会員及び協賛企業を募集しています。次世代を担う青少年の健全な育成を共に目指しませんか?

1. 会員: 会員には、県内各地で開催するイベントやシンポジウム等にご案内するほか、青少年に関する各種資料等をお送りします。
2. 協賛企業: 県民会議HPバナー広告、広報紙「青少年いわて」への広告、県民会議封筒への広告を有償で掲載させていただきます。

| 区分 | 形態 | 年会費 |
|------|--------|----------|
| 正会員 | 個人 | 3千円 |
| | 団体(法人) | 6千円 |
| 賛助会員 | 個人 | 一口12千円以上 |
| | 団体(法人) | 一口25千円以上 |

詳細は県民会議事務局までご連絡ください。

青少年なやみ相談室

どうしていいかわからない。
困っているとき、苦しいとき、不安なとき。
思い切って電話してみませんか?
相談は無料です。秘密は固く守ります。

電話: 019-606-1722

相談受付時間: 9時～16時(アイーナ休館日を除く毎日)
9時～20時(月曜日・木曜日)

メール: nayami@aaina.jp (24時間受付中)

面接: 事前の予約が必要です

詳細はホームページ (<http://www.aaina.jp/seishounen/nayami/>) をご覧ください。

※平成29年4月より子ども・若者育成支援法に基づき「子ども・若者総合相談センター」の機能も担うことになりました。



情報発信中
相談室だより (goo ブログ)
<http://blog.goo.ne.jp/ya-nandemo>



情報発信中

青少年活動交流センター
ホームページ: <http://www.aaina.jp/seishounen/index.html>
facebook: @yacaiina
twitter: @ya_center

(公社) 岩手県青少年育成県民会議
ホームページ: <http://www.ipayd.server-shared.com/>
facebook: @iwateyouth

